

「サイエンスフェスタ in ちの 2014」を開催しました

2014年9月14日(日)茅野市市民館で「サイエンスフェスタ in ちの 2014」を開催しました。茅野市産業振興プラザ、諏訪東京理科大学と本校が主催となって開催するこの行事は今年度で第3回目となり、地元でも恒例の行事となりました。

初秋の晴天のもと、12:00~16:00の4時間の開催時間で昨年度を上回る1340人の来場者がありました。本校からは、理数科2年生と科学部、保健委員会の生徒60人が合計7ブースを出展し、来場した子供たちに科学実験を説明し、共に科学を楽しみました。

当日は、会場の開館8:30に合わせて、本校から出展する生徒60人の他に、会場設営担当の男女バドミントン部員26人、引率教員13名、計約100名の本校スタッフが産業振興プラザの指示のもとで会場設営を開始しました。予定より早く10時過ぎには会場準備も整い、11時半から開会行事を行って、12時には来場者を受け入れることができました。

会場では、高校生の説明に食い入るようにして聞き入って実習をする子供たちや、優しく接する高校生の姿が至る所で見られました。来場者が予想よりも多かったため、当初予定していた材料がすぐになくなり、何回か学校へ取りに帰る場面も見られました。それでも、3時ごろには材料が完了するブースも現れ、イベント終了の4時には、ほとんどのブースの材料が完了した状態でした。

ブースを担当した生徒達にとっては、普段教室で学ぶこととは逆に来場者にわかりやすく説明することで、科学を理解することについて新たな刺激を得たのではないかと思います。また、会場設営・撤収やイベント運営に積極的にに関わり、地域との連携を大いに深めることができました。

	企画	内容	主担当(指導者)
体験企画	① 東海大三理数科ブース	人工いくら製作	東海大三高理数科2年 1班(天笠)
	〃	スーパーボール製作	東海大三高理数科2年 2班(小口)
	〃	スライム製作	東海大三高理数科2年 3班(白河)
	〃	DNA ビーズ製作	東海大三高理数科2年 4班(新津)
	〃	バルーンアート	東海大三高理数科2年 5班(松下)
	② 東海大三保健委員会ブース	ヘモグロビン測定	東海大三高保健委員会(田中、津金、忽滑谷)
	③ 東海大三科学部ブース	科学実験ショー	東海大三高科学部(両角)
	④ 諏訪東京理科大学ブース	3ブース	諏訪東京理科大学(今村、西山、星野研)
	⑤ 八ヶ岳博物館ブース	2ブース	茅野市八ヶ岳総合博物館
	⑥ 中部電力ブース	1ブース	中部電力株式会社
運営	・総合受付	受付、景品、案内	東海大三高理数科2年 6班(馬場、浜)
	・会場設営	会場配置、設営	東海大三高男女バドミントン部(小池、笠原)